



公益社団法人
誕生学協会
birthing association

震災支援フォーラム

出会おう
繋がろう
分かち合おう

3.11 ケアカフェ

日時 2011年12月11日(日) 14:00~16:45 (受付13:30~)

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 102号室

参加費 無料 ※当日受付に被災母子支援募金箱を置いております。どうぞご協力お願いいたします。

定員 200名 ※席数に限りがありますので、事前にお申し込みください。

プログラム

1. 基調講演「震災から学んだもの ~いのちの大切さ~」

講師: 伊東 毅浩 (いとう たかひろ) 気仙沼市教育委員会 学校教育課 課長補佐兼指導係長
気仙沼地区の中学校に15年間、特別支援学校に10年間勤務し、平成22年度より気仙沼市教育委員会勤務。
震災時、教育委員会で勤務中に被災。市役所の前の道路を車が流されていく様子を目撃。
翌日の朝から避難所に勤務し、責任者となる。最大で800名の命を預かる。
震災時の様子や、避難所での体験をもとに、「命の大切さ」を全国に語り継ぐ「語り部」となることを決意し、
これまでに「仙台」「東京」「徳島」「沖縄」等で講演会を行う。「語り部行脚」を続ける覚悟である。

2. 3.11 ケアカフェ

ファシリテーター: ユール洋子 (著述・通訳・翻訳家・当協会理事)
再生・復興のために出会おう、繋がろう、分かち合おうという趣旨のもと、参加者が尊重、慈愛、ケアを感じる場を提供。
被災地から避難してきた方、その土地の方の癒しの場になる事を目的とします。

3. 誕生学協会 被災母子支援事業報告

(公社)誕生学協会 代表理事 大社由美 (大葉ナナコ: パースコーディネーター)



左から、大葉ナナコ、伊東毅浩先生、ユール洋子

この絵は『気仙沼市「未来のふるさと」こども切手原画&イラストコンクール』の優秀賞に入賞した佐川礼美さん(中1)の作品です。

■お問い合わせ

公益社団法人 誕生学協会 事務局 TEL: 03-5738-5761 FAX: 03-5738-5762 E-Mail: info@tanjo.org

FAX：03-5738-5762

申込書に必要事項を記入の上、FAX またはメールにてお申し込みください。

※申込受付後、チケット・整理券などの郵送はございません。直接会場にお越しくださいませ。

※申込用紙は1名につき1枚記入してください。(必要枚数はコピーしてください)

※個人情報について

(公社)誕生学協会は個人情報の取り扱いに関して「個人情報保護基本方針」を定め、その履行に努め、管理を徹底します。ご記入いただいた個人情報につきましては、申込確認等のご連絡に利用させていただくこととし、他の第三者への提供は行いません。

参加申込書

ふりがな			
お名前		男・女	年齢 歳
住所 (〒 -)			
TEL		FAX	
E-Mail			

申込書はホームページからもダウンロードできます。 <http://www.tanjo.org/>
メールでのお申込みは info@tanjo.org までお送りください。

会場について

国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1

■ 成田空港から

JR総武線 成田エクスプレス 約 80～90 分
新宿駅乗り換え
小田急線 各駅停車 約 3 分 参宮橋駅 下車
徒歩約 7 分

■ 東京駅から

JR中央線 約 14 分 新宿駅乗り換え
小田急線 各駅停車 約 3 分 参宮橋駅 下車

■ 小田急線

参宮橋駅下車 徒歩約 7 分

■ 羽田空港から

東京モノレール 約 23 分 浜松町駅乗り換え
JR山手線(外回り) 約 23 分 新宿駅乗り換え
小田急線 各駅停車 約 3 分 参宮橋駅 下車
徒歩約 7 分

■ 地下鉄千代田線

代々木公園駅(C02) 下車
(代々木公園方面 4 番出口) 徒歩約 10 分

■ 京王バス

新宿駅西口(16番)より代々木5丁目下車
渋谷駅西口(14番)より代々木5丁目下車

